

六甲高山植物園 ヨーロッパアルプスに咲く憧れの花 「エーデルワイス」が見頃を迎えました!

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が、六甲山上で運営を行っている「六甲高山植物園」では、ヨーロッパアルプスに咲き人々の憧れとなっている花「エーデルワイス」が見頃を迎えています。

「エーデルワイス」は、ヨーロッパアルプスの三名花のひとつで、オーストリア、スイスの国花でもあります。歌で有名な花ですが、人が容易には近づけない岩の裂け目などに自生することから、登山家たちの憧れの花とも言われます。



◆エーデルワイス(キク科) 学名: *Leontopodium alpinum*

ヨーロッパアルプス、チロルやバイエルン地方の標高3,000m~3,500mの日当たりのよい岩場や草原に生育する多年草です。高さは、5cm~25cmほどと生育環境によって異なります。全体が白い綿毛に包まれているため、白い大きな花のように見えますが、中央の黄色い部分が花です。エーデルワイスの名前は、ドイツ語で「高貴な白」という意味で、学名は別にあります。属名にあたる、「Leontopodium」には「ライオンの足」という意味があり、星型の花がその形を連想させます。当園に咲くエーデルワイスは、6月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。



◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】3月19日(土)~11月23日(水・祝) 【休園日】9月1日(木)、8日(木)

【開園時間】10:00~17:00 (16:30受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円/小人(4歳~小学生)310円/シニア(65歳以上)520円